2013年8月1日発行

墓石クリーニングの女　～あきねぇ便り～8月号

こんにちは！あきねぇこと浦野明子です！

あっという間に八月です！息子達が大きくなり、一緒に実家へ行ったり、遊びに行ったりはなくなりました。それぞれが忙しく、ただ振り回される毎日です。昔は、いつも一緒に走り回って笑い転げて怒ったり泣いたりしていたんです。私の無謀さにみんなが呆れていたのは、今も昔も変わらないかもしれませんが…(^_^;)

黒、白、古石と揃ってます！
石種が違うと汚れも洗い方も変わってきます。それぞれの特徴を把握することで、石を傷めずキレイにできるのです♪

いざ、福島へ！

震災後初めて福島へ行って来ました～！

それというのも、現在スジャータプロジェクトでは福島の野菜を応援しており、三春の野菜を各寺院行事等で販売しているからです。本当に安心安全な野菜であることを自分の目で確かめるため、三春町を知るため、現地に直接行って来ました！

私たちが訪問したのは「三春町　田園生活館」です。ここでは、福島県でも最も早くベクレル測定器を導入し、国の基準である100ベクレル/kg

ではなく、自主基準値を20ベクレル/kgと定めて出荷しているとのこと。
三春町では、そんな野菜の最新のセシウム量をHPにアップし、公開しています。その数字は確かに全て20ベクレル/kg以下です。それだけでなく、環境放射能測定値も公開しており、私の住む埼玉県とさほど変わらない数字でした。

ここに住む方たちは、安心して暮らせる土地と安定した仕事（収入）を取り戻すために、並々ならぬ努力と覚悟が必要なのだと知りました。

あの豊かな自然と温かい人達のために、アタシたちに何ができるでしょう。
福島の方たちにだけ、この重荷を背負わせていいのでしょうか。
と、そんなことを考えさせられた旅でした…

「ありがとう」と「おかげさま」
菩薩の実践～無財の七施

私たちの日常生活においてお金がなくても、物がなくても周りの人々に喜びを与えていく方法がある、それが「無財の七施」の教えです。このような身近な奉仕や実践によって自己を高めることができるとともに、世の中の人々の心を和ませることができるのです。

1.眼施(がんせ)：優しいまなざしで接することをいいます
2.和顔施(わげんせ)：なごやかで穏やかな顔つきで接すること
3.愛語施(あいごせ)：あたたかい言葉を与えること
4.身施(しんせ)：自分の身体で奉仕をすること
5.心施(しんせ)：他の痛みや苦しみを自らのものとして感じ取れる心持ち
6.牀座施(しょうざせ)：電車の中で喜んで席を譲る行為
7.房舎施(ぼうしゃせ)：雨風をしのぐ所を与えること

布施は、ほどこした人の方が幸せな気分になり、与えられた人よりも与えた人を幸せにするのではないでしょうか。

全力たけしょう

TakeShoコミュニケーションズ株式会社
〒338-0824　さいたま市桜区上大久保 9-16
TEL　048-699-9731
FAX　048-699-9730

たけしょうHP
・石材･木材ケアメンテナンス　ハウスリフレッシュで検索
・墓石クリーニング　たけしょうで検索
お見積無料です！お気軽にお問い合わせ下さい！